



学校だより
**桜っ子
通信**

校 訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年5月12日 第76号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

運動会までラストスパート！

新緑の候 保護者の皆さんにおかれましては、ますますご健勝のことと推察いたします。今年のゴールデンウィークは雨の日が多く、お子さんにご自宅で過ごすことも多かったと思います。

私は5月5日（土）に諏訪神社で開かれた長坂のぼり大会のスタッフとして参加しました。4年ぶりの開催となった本大会には、幼稚園の年中さんから小学6年生まで、約250人の参加がありました。年齢に応じた段数を一生懸命にのぼっていく子どもたちの姿に、私も元気をもらいました。桜町小学校の子どもたちも数名が参加しておりました。他の小学校の子どもたちに混ざって一番札を目指して頑張っていました。

さて、学校では5月21日（日）に開催する運動会に向けて、どの学年も練習に熱を帯びてきましたが、いよいよ残りの練習期間が5日間となりました。次週は雨の日も予想されているようですが、桜っ子は限られた時間の中で精いっぱい頑張ってくれと信じています。運動会等当日は、多くの保護者の皆さんにご来校いただき、お子さんをはじめ、桜っ子の元気あふれる姿をご覧いただければと思います。

自分の命は自分で守る

桜町小学校は、桜っ子が「自分の命は自分で守る」ことができる子どもになるように、各種の安全教育や避難訓練等にもしっかりと取り組んでいます。この安全教育の一環として、第1回避難訓練、及び、交通安全教室を行いました。

4月28日（金）には、第1回避難訓練を校内で火災が発生した想定で行いました。子どもたちは校内放送をしっかりと聞いて、火災の発生場所が給食室であることを理解したうえで、先生の指示を聞いて落ち着いて迅速に避難することができました。これまでの第1回目の避難訓練では、避難するときに笑っていたり、おしゃべりしたりと真剣さが感じとれない子どもが散見されるので、厳しく指導することが多いのですが、本年度の第1回目の避難訓練においては、どの子どもも真剣に落ち着いて素早く避難することができており、感心しました。

本校では年間3回の避難訓練を予定しております。なお、9月27日（水）に実施する第2回避難訓練は、刃物を持った不審者が校内に侵入した想定で行うとともに、その不審者が校区内に潜んでいるかもしれないことを想定した「児童引渡訓練」を実施することをご承知おきください。なお、「児童引渡訓練」についての詳細については、1学期末にお知らせいたします。

5月2日（火）には、1年生を体育館に集めて行った交通安全教室は、子どもたちにとって貴重な経験となりました。

長崎警察署交通指導第2係巡查長 馬津川雄介様にご来校いただき、1年生にも分かるように丁寧に指導いただきました。子どもたちは、DVDの視聴をとおして、道路の渡り方や歩行者が通るべき場所等について理解した後、実際に横断歩道に見立てた停止線に立ち止まって、左右を確認して道路を渡る練習を行いました。子どもたちは「右・左・右をしっかりと見て、安全確認を行ってから横断を開始すること」や「横断中も気を抜かず、特に渡り出してから、左から来る車両に注意すること」等を学んだようです。



右・左・右を確認 手を挙げて

各ご家庭におかれましては、お子さんに対して基本的な交通ルールを遵守させるとともに、道路、及び、交通の状況に応じて危機を予測し、これを回避する能力や態度が身につくよう、日頃の生活の中で適切にご指導いただきますようお願いいたします。

心が温かくなった ちょっといい話

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、本校では、子どもたちが廊下の右側を意識して歩くように赤いペットボトルを所々に置いています。今週のことでした。私が放課後にそのペットボトルを1階の廊下に置いていたところに、6年生の女の子が通りかかりました。「さようなら」の挨拶を交わした後に、その女の子が私に「ありがとうございます」と言葉を掛けてくれました。私はその女の子から言葉のプレゼントをもらったような温かい気持ちになりました。そして、やる気と元気をもらいました。

桜っ子の中には、こんなすてきな子どもたちがたくさんいます。これからも、思いやりの気持ちや、感謝の気持ちをもって接することができる子どもを見つけていきたいと思っています！